

子どもの森づくり運動 「全国集会&研修会」実施報告書



<主催>

NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク

全国集会&研修会を終えて

お忙しい中、「子どもの森づくり運動」全国集会&研修会にご参加いただき、まことにありがとうございました。

「子どもの森づくり運動」は、2008年、森づくり体験活動を通じて幼児期の子どもたちに、自然と環境の体験活動を提供することを目的に、全国の幼稚園・保育園さんと共に活動をスタートし、今年、活動6年目を迎えさせていただきました。

この節目の機会に、活動にご参加いただいている皆様、そして活動をご支援いただいている皆様に一同に集っていただき、「子どもの森づくり運動」を含む、子どもたちのより良き未来づくりにつながる活動について率直に協議させていただければと思い、本集会を開催させていただきました。自然体験・環境学習講座と「東日本大震災」を踏まえて、今喫緊の課題である“本当に子どもたちを守るための防災・危機管理研修講座”も併催させていただきました。

おかげ様で全国から多くの方々にご参加いただき、集会から懇親会、研修会まで、有意義な意見交換と交流が行なわれ、本当に充実した集会&研修会となりました。事務局としては、今回賜りました様々なご意見を今後の活動に反映させていただき、より良い活動を目指したいと思っております。どうぞ、今後ともよろしく願い申し上げます。

「集会&研修会」終了後、皆様に『ふりかえり』のアンケートをお願いしました。以下に、活動報告として皆さんからのご意見やご感想を紹介させていただきました。ご参照いただけますようお願い申し上げます。

最後に、本集会及び研修会は、団体、個人、多くの方のご協力によって開催することができました。ここにあらためて御礼申し上げます。

2014年1月

NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク 代表理事 清水英二

実施概要

日 程：2013年11月28日（木）、29日（金）
 主 催：NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
 協 力：全国私立保育園連盟、大谷保育協会、東京都民間保育園協会
 保育環境研究所ギビングツリー、サンシャインシティ
 会 場：サンシャインシティ ワールドインポートマート5F
 コンファレンスルーム ROOM12



参加費：10,000円（研修費、懇親会含む）
 参加申込み人数：42名（欠席者3名）
 募集チラシ

～子どもたちの未来のために、今できることを考える～
「子どもの森づくり運動」全国集会&研修会
 <参加園募集のご案内>

2013年、「子どもの森づくり運動」は活動6年目を迎えました。そんな「子どもの森づくり運動」が、全国の幼稚園・保育園に呼びかけ、「子どもたちのよりよき未来づくり」についてみんなで考える全国集會を開催します。自然体験や環境学習、そして来る自然災害に対処する危機管理をテーマの研修講座も用意しました。この機会に、是非、ご参加下さい。

●開催概要
 ・主 催：NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
 ・協 力：全国私立保育園連盟、大谷保育協会、保育環境研究所ギビングツリー、サンシャインシティ
 ・日 程：2013年11月28日(木)、29日(金)
 ・会 場：サンシャインシティワールドインポートマート5FコンファレンスルームROOM12
 東京都葛飾区東池袋3-1（所在地より徒歩8分、東京メトロ池袋駅より徒歩3分）
 ・参加費：10,000円(研修費、懇親会費含む)
 ・参加人数：100名程度(研修参加人数：100名)
 ・募集締切：2013年11月15日(金)

●実施スケジュール(変更あり)

11月28日(木)	11月29日(金)
13:00 開会式	9:00 自然体験・環境学習講座
13:10 講演(園長)「自分の中でいかに育ちたいか」	講師：大石 康彦氏
講演：清水 昭明氏	園長：NPO法人大谷自然農法実践所 多摩森林科学園 教育的資源研究グループグループ長
14:15 講演(園長)「乳幼児の発達活動について」	10:10 危機管理講座
～見守る保育の現場から～	講師：梅田 幸広氏
講師：藤森 幸治氏	(株)タフジャンピン 代表
経営者への授業(園長)ギビングツリー代表	12:10 昼食
16:00 「子どもの森づくり運動」参加園活動報告	12:30 閉会式
～自然体験、環境学習プログラムとしての「子どもの森づくり運動」活動報告～	
17:30 子どもたちの未来のために、今できることを考える全国集會	
18:30 懇親会	
20:30 一日終了	

●お問い合わせ/参加申込み先：NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
 tel:03-5711-0362 / fax:03-5711-2264 mail: info@kodomonomori.net

講師プロフィール

講師：大石 康彦氏 NPO法人大谷自然農法実践所 園長	講師：梅田 幸広氏 新習志しが保育実践所 保育環境研究所ギビングツリー 代表	講師：大石 康彦氏 (株)森林総合研究所 多摩森林科学園 教育的資源研究グループグループ長	講師：梅田 幸広氏 (株)タフジャンピン 代表
活動意義としてのアウトドア。子どもたちの生きる力を培うことを目的とする自然体験活動に関わっている。活動意義を目的とする講演も多い。	自然での様々な発見、発見の場、安全に新しい発見を求め活動の場を創出している。	子どもたちの自然体験について、研究と実践を行っている。	講師：梅田 幸広氏 (株)タフジャンピン 代表 消防体育、防災、危機管理等をテーマに、全国の幼稚園、保育園、小学校、幼児園、保育園へ出張し、実証を交えた参加型講演を行っている。

●料金
 ●参加費：10,000円(全国集会、研修会、懇親会、保険料含む)
 ●宿泊プラン
 ●会場：サンシャインシティ(プリンス)にて、「子どもの森づくり運動」全国集會も研修会特別宿泊プランを用意しました。(1名/シングル)朝食付き 9,500円(ご希望の方は、預金にて、直接ホテル前申し込み下さい。)
 ●お申し込みの場合も異なりますので、お早めにご予約ください。
 ●申し込みの場合、開催決定後、決まりをさせていただきます。
 ●参加対象は、幼稚園、保育園職員、及び関係者の方とします。

●参加申込用紙
 下記、必要事項をご記入の上、下記事務局に、FAXにてお申し込み下さい。
 申込用紙到着後、事務局より確認のご連絡をさせていただきます。

●参加者名	
●ご住所	
●連絡担当者名	
●ご連絡先	-Tel: -Fax:

①	参加者名	ふりがな	性別	生年月日	役職
②					
③					

●参加申込み先：NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
 tel:03-5711-0362 / fax:03-5711-2264 / mail: info@kodomonomori.net

開催スケジュール

11月28日

(木) 開会式

- 13:00 ・ご来賓ごあいさつ：日本郵政 広報部担当部長 片野健一様
・主催者あいさつ：子森ネット理事 岡村斉 同 藤兼量

基調講演（1）「自然の中でヒトになる」

13:15 講師：清水国明氏（NPO法人河口湖自然楽校 楽校長）

講演終了

14:10 基調講演（2）

14:15 「乳幼児の体験活動について」～見守る保育の現場から～

講師：藤森平司氏（新宿せいが保育園園長 ギビングツリー代表）

講演終了

15:45 -休憩-

「子どもの森づくり運動」参加園活動発表

16:00 子どもの未来のために、今できることを考える意見交換会

17:30 懇親会

18:30 1日目終了

20:30

11月29日

(金) 自然体験・環境学習講座

9:00 講師：大石康彦氏（独）森林総合研究所 多摩森林科学園
教育的資源研究グループ グループ長

講座終了

10:00 -休憩-

危機管理講座

10:10 講師：鎌田修広氏（株式会社タフ・ジャパン 代表）

講座終了

12:10 まとめ・ふりかえり・アンケート

閉会式

12:30 閉会のあいさつ：子森ネット代表理事 清水英二

参加者名簿

都道府県名	園名	名前 (敬称略)	都道府県名	園名	名前 (敬称略)
北海道	三和新琴似保育園	菊地秀一	神奈川県	みんなのとっぽ保育園	小松真吾
岩手県	駒形保育園	山下明	石川県	とりやのの保育園	鏑山ちえ子
岩手県	豊間根保育園	中村雅堂	福井県	大野幼稚園	藤兼量
岩手県	もみじ保育園	今野芳枝	福井県	大野幼稚園	末永克子
岩手県	もみじ保育園	熊谷敬子	福井県	大野幼稚園	小林範子
岩手県	赤前保育園	小関憲一	福井県	大野幼稚園	中村深
埼玉県	児玉保育園	清水秀二	岐阜県	浄心保育園	石原佳央里
東京都	たんぼぼ保育園	河野祥平	岐阜県	浄心保育園	北洞茜
東京都	佼成育子園	山田記央	滋賀県	崇徳保育園	谷口瑞石
東京都	春明保育園	隅田房蔵	三重県	ほうりん保育園	ゆはず尚史 (欠席)
東京都	中目黒駅前保育園	浦田将平 (欠席)	大阪府	木の実保育園	唐住康雄
東京都	中目黒駅前保育園	栗山基文	大阪府	ベルサンテスタッフ	中野栄造
東京都	そあ季の花保育園	黒柳隆木	岡山県	操南保育園	山口孝子
東京都	清心幼稚園	清水進	広島県	保育所みのり愛児園	福島ニール圭司 (欠席)
東京都	新宿こだま保育園	石田雅一	福岡県	青い鳥保育園	岡村斉
東京都	新宿こだま保育園	中尾圭一		講師	清水国明
神奈川県	渚野辺保育園	松岡裕		講師	藤森平司
神奈川県	渚野辺保育園	松岡俊彦		講師	大石康彦
神奈川県	渚野辺保育園	細野純子		子森ネット	清水英二
神奈川県	渚野辺保育園	井上民子		子森ネット	勝目ともこ
神奈川県	夜間保育所ドリーム	藤原俊貴		子森ネット	河内和男

11/28開催「全国集会」実施風景



日本郵政 片野様 ご来賓ごあいさつ



子森ネット岡村理事 主催者あいさつ



基調講演①清水国明講師



基調講演②藤森平司講師



活動発表：木の実保育園 唐住先生



活動発表：浏野辺保育園 松岡先生



意見交換会：とりやのの保育園 鍔山先生



意見交換会：清心幼稚園 清水先生

11/29開催「研修会」実施風景



自然体験・環境学習講座 大石講師



自然体験・環境学習講座



危機管理講座 鎌田講師



危機管理講座



危機管理講座



危機管理講座



記念撮影

1) 「集会&研修会」及び活動全般に関する感想・意見

○男性

2日間にわたり”今後の未来を考えて・・・” いろいろな研修で考える機会を考慮を考慮とさせていただきます。自然だけでなく、地域とのつながり、人と人とのつながりが大切なのだと感じました。今回のこのつながりを大事にしていきたいと思います。

○女性

実施園の活動報告を聞かせていただくことで今後、私たちの園でも参考にさせていただきたい内容もたくさんありました。多くの園が様々な活動を通して、子ども達、そして保護者にも自然のおもしろさを伝え、どんぐりを通じ、つながりが広がっていることを知り、大きく刺激を受けました。さっそく、園に戻りましたら、現場職員に報告すると共に、来年度に向けて、またこれからに向けて、新たに計画を立てていかなければと感じました。二日間、自然のこと、また防災のこと、本当に多くの事を学びました。ありがとうございました。子ども達に伝え、同僚に伝え、今後に生かしていきたいです。

○女性

今回はじめて集会に参加し「子どもの森づくり運動」という活動について詳しく知りませんでした。いろいろな活動を試してみることができ、驚きました。実施園の活動報告というのは、とても参考になり、今後園に戻ってから実践できそうなこともあり、良い話ができそうなこともあり、良い話が聞けてうれしかったです。森に行く上で、フィールドの危険も下見に行き、回避できることはしなくてはいけないことがわかりました。園の避難訓練も見直していきたいと思いました。ありがとうございました。

○男性

大石氏のお話が自然体験環境学習について、教えがまとまったこともあり、ありがたいと思いました。(あくまで個人的な意見ですが、森は多いがそのおかれている状況は、決して良いものではないと伝えていただけたら・・・と感じました、林業の問題、多様性の問題。時間に限りがあるなかでの事ですので、難しいことではあると思いますが・・・) 座学だけではない鎌田氏の講座は楽しませていただきました。

○男性

一言で言うと植樹するということでも話を聞くと地域によってさまざまな苦勞や楽しみ想いがあり、とても感心しました。どんぐりを植えて木になるまですぐ結果がでないことを子ども達と一緒に取り組んでいる先生方が全国にたくさんいて、さらに広がっているということにうれしく思いました。ありがとうございました。

○女性

今までにない研修内容で、どれも大事な内容にうなづくことばかりで、満足感動しています。自分自身が幼い頃体験したことを掘り起こしてくれてわくわくしながら研修に参加できたというのは、やはり人間にとって自然というのは切っても切り離せない物なのだということが改めて知らされました。その中でも特に藤森先生のお話に衝撃を受けました。又聞きたいです。鎌田先生のお話は課題をたくさんいただきました。定期的にご指導していただきたいです。

○男性

子どもの森づくり運動についてほとんど知らないで参加させていただきましたので、何のためにこの運動をしているのか知ることができたし、考えることができました。危機管理講座では普段の生活から考えさせられました。

○男性

実際に住んで体験した清水国明さんの話は、生の内容でよかったです。そこに住んでしか分からない、そしてタレント感あふれる話がとても楽しくてもっとお話しが聞ければなと思いました。藤森先生の現場でのように運営していくか保育士にどう伝えているかをお話していただいたり、今までの歴史は実際に違って、知らなかった過去、そして今後日本が未来どうなっていくのリアリティあふれる内容で興味深く聞くことができました。本能的に人は確立した笑顔、物を分け与えるといった遺伝子がプログラムされていて、当たり前のように生きていたんだと感動した思いでした。もっとたくさんお話が聞きたかったです。意見交換会や各園の報告は他園の様子、事業を知ることができ、新たな人とのつながりがありとても楽しくドキドキした時間を過ごすことができ、本当にこの研修会に参加してよかったなと思いました。

○男性

清水国明さんの自然体験メニューには大変感動した。又、被災地へのボランティア活動で支援なされている事にも感動しました。自然との協存、共存、すべてに共通する、研修会には大変勉強になりました。

○男性

すごくよく勉強させていただきました。ありがとうございました。特に藤森先生、鎌田先生にはよく学ばせていただきました。今回、初めて子どもの森づくり運動に参加するなかで、今、しなければならないと気負うこともあるかで逆に今できることをかんがえる機会をあたれていただきました。今できることをすることが結果、今、しなければならぬことではないかと思った。

○女性

全体を通して、どの講義もすべて刺激的でした。

清水先生のご自身の壮絶な自然体験から感じた話は、今の私の生活からは感じたことのない経験でした。ヒステリックな自然保護論が子どもを窮屈にさせているということは大きくなすけました。事例発表や意見交換を通して各先生方のそれぞれの地域や園での活動や考え方を聞くことができ、視野を広めることができました。大石先生の環境学習の話は、まだまだ聴きたいくらいとても興味深いものでした。鎌田先生のお話もとてもよかったです。自分の判断、決断する大切さ、意識すること、今自分ができること、しなくてはいけないこと、いろんなことを考えさせられた話でした。いろんな分野からの話がきけて刺激的でした。また、この研修会にぜひ参加したいです。ありがとうございました。

○男性

植樹スペースの確保のむずかしさにびっくりしました。

「子どもの森づくり運動」に参加していない保育園や幼稚園で苗を欲しいなどはないのでしょうか。コナラなど苗は結構高いので、これから緑を増やしたいなどと考えている園は、もらえたらうれしいのではとおもいました。特別講演の清水氏、藤森先生のお話は、とても楽しく自分の興味のある話題だったのでとてもよかったです。

○男性

子どもの森づくりという提案に「自分達の保育園でできるかな・・・という半信半疑ではありましたが、身近なことから取り組めたらいいなと感じました。

また、各分野の専門家の方からお話をいただき、幼児期の子ども達にかかわる自分自身も自然の中に飛び込んでいきたいと思い返すことができたり、子どもだけではなく周りに対して意識を高めていきたいと思えるいい研修となりました。ありがとうございました。

○男性

まずは今回企画実行していただいた子森ネット清水さん初めスタッフの皆様にお礼を申し上げたい。質の高い研修会です。参加させていただいた甲斐がありました。劣悪な環境の中で育っている今の日本の子ども達に私たちができることが何かははっきり見えてきた気がします。今日からの子ども達との教育の中でいかして、行こうと思いを強くしました。感謝の気持ちで一杯です。

○男性

基調講演は有意義でした。

講演された先生方は本気で、各界に取り組みたいから熱意が伝わってまいりました。これをぜひ、自園に持ち帰り、活用できればと思います。多くの参加園の方々と出会えたことに感謝いたしております。ありがとうございました。今後ともよろしく願いもうしあげます。

○男性

園では担当として独りでの活動でしたが、他園の活動の様子を知りうれしかった。子どもにとって、自然が大切であることを再認識した。

○女性

途中参加で申し訳ありません。

二日目の研修においては改めて自然体験の必要性を感じながら聞かせていただきました。身近な自然を大切に見つめ直していきたいです。

また危機管理研修は、ぜひ一度聞きたかった鎌田先生の講座理論と実践がしっかりとつながる研修でした。ぜひ園に帰って職員と共にまず守るものについて話し合いながら日々の仕事に目的、目標をもって取り組みたいと思いました。又、ぜひお話をお聞かせいただきたいです。ありがとうございました。懇親会や全体を通してとても心のこもったあたたかさを感じる研修会でした。参加できてよかったです。清水様、勝目様本当にありがとうございました。

○男性

今回また新たな学びをさせていただき、自園、そして滋賀県にぜひ持ち帰りたいと思いました。ありがとうございました。

○男性

今回、研修には園長先生からのすすめもあって参加しました。私自身、自然が好きで週末は山梨県で畑を耕したり、古い山道の修繕、石垣の修復、家屋の修復等を行っていくなかで自然から多くのことを学んでいます。その中での気づきは生きる喜びを感じさせてくれます。そういった喜びを子ども達につなげていきたいと考えています。そういった自分の気持ちと今回の活動はとてもマッチしていて、どのプログラムもとても刺激的なものでした。是非、今回の研修を園で報告させていただき、今後の活動に参加したいと思います。

○女性

子どもの森づくり運動全国集会に参加させていただき、たかが「どんぐり」されど「どんぐり」全国各地の先生方と交流させていただき、よりどんぐりに対して愛情と育て大きく成長、そして次世代へ渡さなければ・・・と強い責任を感じました。又、講演の先生方も第一線でご活躍のお話を聞かせていただきありがとうございました。

○女性

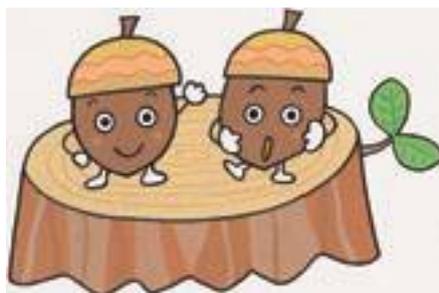
今、自分の身近にはすぐにどんぐりや松ぼっくりを拾う場所がありません。私の子どもの頃は、本当に日々の遊びを自然の中でし、”木の実拾い”はとても豊かにできた時代でした。そんな時代に育った私は、大自然を五感感じていたようで、今でもその時の景色や匂い、触れた感じ、音などをしっかりと覚えています。また、季節の食べ物の味も覚えています。現代は、「子どもの森づくり運動」がその環境を整えようと努力している事を研修で知り、今後、自分はどんな取り組みができるのか考えていきたいと思いました。

○男性

「子どもの森づくり運動」の初期から活動、協力させていただいています。今回の全国集会で、第一期、第二期と事業を拡大していく様子を確認できました、広報等地道に継続して取り組まれた成果だと思います。様々な視点からの講演や報告を聞いたこともよかったです。別施設に異動し、瀏野辺保育園と一緒に参加する形で活動するようになり申し訳ありません。実から苗木に育つまでの過程は、日を追うごとに成長を確認でき、子どもたちも興味を持って取り組みます。しかし、一定の成長になると日々の変化、成長が目立たなくなること、植樹する場所が少なくなっていることが保育者の課題になっています。

○男性

子どもの森づくり運動が発足して7年、清水さん、勝目さん他教員の諸氏のご努力下、懸案だった全国を開催できたこと、心からお祝いもうしあげます。全国大会にしては、ミニ集会になったように感じましたが、第一回なので様子を見ることを含めて遠慮したのかなと思いました。とにかく、ログハウスづくりから出発し、NPO法人を組織し、青い鳥保育園の岡村先生の方で、私保連を引き入れ、日本郵政グループをスポンサーにつけた事、そして、3. 11の支援活動を見事に吸収したこと、その上で全国フラグシップ園ネットワークを展開して、全国大会に結び付けてきた、足跡は、どういうわけか最初の段階からお声をかけていただいたこともあって、感無量の想いです。私個人はもう現役を引退していますので、なんのお手伝いもできませんが、これから第二回、第三回と広げて全国すべての子ども園の保育活動へ定着することを夢見ています。



2) 今後取り組むべき活動や講座について

○森林のなかでの自然体験学習、自然体験学習、子ども達、保護者、そして保育士と様々な方と一緒に楽しめるような研修会に参加したいです。

○自然の中にいる虫や生物について教えて欲しい。

○内容が、とても大事なことばかりでぜひまた出席したいです。いのりを呼び起こしてくれた研修でした。

○参加させていただき思ったのは、まず、子森ネットのことをより多くの人に知ってもらうことが大切だと思った。後は自然の中で実際に研修会があればと思う。

○鎌田先生の防災訓練に参加したい。

○男心会、子どもの森、またこの事業に参加された園の方々にどんぐりの歌をつくりたいです。

○引き続き、今後も危機管理講座を実施して欲しいと思います。

○水に沈んだどんぐりの有効活用として、乾燥、粉末して保存食してできるので、どんぐり他、木の実などの料理講座などあったらどうか？

○フィールドワークの研修や講座が開かれれば良い。

○危機管理講座はとても勉強になりました。

新しい研修もよいが、深める研修がいいと考えています。

○ネットワークなので、園や法人といった単位での研修会が多いと思いますが、1保育士（個人）のレベルでこの活動にふられる機会があれば、結果、園に持ち帰り仲間に広めたりしていくのではないかと思った。

○森林インストラクターの研修や講座があればできたら参加したいと思いました。とても勉強になりました。また参加したいです。

○自然体験で行うさまざまなゲームの紹介。自然の少ない場所で行える自然体験。

○せっかく共感できる全国の子森ネットに参加されている先生方との今の子ども達の様子、教育方針等の意見交換をぜひ実施していただきたい。宿泊研修もいいかな？温泉につかりながら。

○情操教育と森のつながり／環境教育の昂揚／集合したメンバーが交流できる遊びやうたやおどり／絵本と森にかかわる話／山の中への散策／実践危機管理（防災キャンプ）

○自然の中での研修があれば参加したいと思います。

○定期的に研修会を開催していただきたいです。全国各地において！危機管理については、日ごろ何も無く過ごしているとつい忘れてしまうので、ぜひ短期間でまた開いていただきたいです。よろしくお願い申し上げます。乱文乱筆で失礼いたします。

○平日の午後という制限が入ると思いますが、次年度にぜひ、滋賀県での研修会開催ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

○長い年月をかけて、この研修会活動をしていただき”植樹”を経験した子ども達が成長し、その”植樹体験”をどの感じ、自分の人生にどう影響したのかななどの感想を聞ける会を開いてほしいです。

○清水国明さん、藤森平司さん、お二人とも見事な講演を聞かせていただき、とても勉強になりました。その上で次回以降の注文でいえば、富良野自然塾の倉本聡氏や自然志向の作家やタレント等を招くことができれば、さらに求心力がますのではないかと思います。そして、たとえば、園長部会、主任（幹部？部会？）、保母部会等に分科会を細分化し、それぞれにふさわしい助言者を入れることができれば等思ったりしますが、簡単なことではないんでしょうね・・・。

尚、子どもの森づくり運動を象徴するロゴマーク、童謡、オペレッタ等があればいかがでしょうか。私は都合で2日目は参加できずにすみません

